



若草園を支える会 会報

後援会だより

平成26年(2014)4月25日発行 第18号

事務局：社会福祉法人 栄光会 若草園 内

〒787-0155 高知県四万十市下田2211

Tel (0880) 33-0247/Fax 33-0518

IP電話(050) 3344-8850

会長：山崎祥正 編集：瀬戸雅弘

取引口座 郵便局 01610-5-9632 社会福祉法人 栄光会 若草園
幡多信 下田支(普) 0083497 「若草園を支える会」会長山崎祥正

機関紙『わかくさ』第28号をお届けします．．．

◆平成26年度 総会のご案内



日時 5月10日（土曜日）14:30～15:30

場所 若草園 管理棟 1階ホール

議題 ①H25 活動報告、②決算、③H26 活動計画、④役員人事、⑤その他

会員皆様のご参加によって成り立っています。ぜひともご参加下さいます
ように、お願い申し上げます。

お知らせ

◆ことしも多くの支援が寄せられました

平成25年度の会計決算概要を速報でお伝えします。正式には総会での承認
を受けてから公表させていただきます。

新規加入会員、継続会員をあわせた平成25年度会員数は過去最大となりま
した。金額も会費に寄付金を含めた支援金収入が過去最大となり、4年連続
で金額・人数ともに最高記録を更新する決算となります。地元の子どものため
の福祉施設、若草園へ心を下さる方が多かった事をはかり知る事が出来ま
す。今年も、児童のために資金を用いることができました。みなさまのご協
力、ご支援の賜物です。ほんとうにありがとうございました。



平成26年度会員募集のご案内は総会の後にさせていただきます。これから
も若草園の子ども達を支える力として、よろしくお願い申し上げます。

◆卒園児童への援助

この3月に若草園を卒立っていった児童2人に、これから的生活を応援す
るために、お祝い金を贈呈しました。今年は卒園式の中で山崎会長より「若
草園を支える会には現在1,000人以上の会員があり、その人たちが君たちの
事を支えてくれている。これから社会に旅立つ君たちのために、若草園を支
える会のみんなが応援してくれ
ている事を覚えていて欲しい」との言葉と共に、2人の卒園生
それぞれに贈呈されました。

裏面に、卒園生からのお礼状
を掲載しております。

ありがとうございました。

卒園式でのお祝い金授与 ▶



＠ “ありがとう”メッセージ ＠

★アカネさん

若草園を支える会の皆様へ
支える会の皆様、この度は卒園するにあたりお祝いを頂き、ありがとうございます。お祝い金は大切に使わせて頂きます。

私は小学二年の時に若草園に入り、皆と一緒に生活を送っていました。家で母と父と姉・妹と暮らしていたときは、母の作るご飯ではなく、コンビニで買ったパン等、栄養がすごくかたよつたものを食べていた、若草園に入つて温かいご飯が食べれるようになりました。若草園に入れて、いろいろな人に出会えて、本当に良かったです。これも支える会の皆様のおかげだと思います。

私は幼い頃からの夢である保育士になるために、大学でも頑張りたいです。保育士になろうと思うようになつたきっかけは、保育園に通つていたときで、私の担当だった先生みたいになりたいと思つたからですが、決心がついたのは、若草園に入つたときです。まだ、今は夢に一歩近づいただけで、これからが今以上に大変な事が沢山あると思いますが、園の職員や応援してくれている人もいるので、それを支えに頑張っていきたいと思います。今まで本当にお世話になりました。ありがとうございました。

3月15日若草園卒園式にて若草園を支える会からお祝い金を受け取った2人からのお礼状です。



★ユイトさん

先日は、お忙しい中、卒園式にご出席して頂きありがとうございました。式では緊張しましたが沢山のこもった御祝辞や電報を頂き感謝しています。

又、お祝い金も頂き大切に使いたいと思います。ありがとうございます。4月からは若草園を離れ頑張りたいと思います。

段々と暖かくなり桜も見ごろになりますがお体には気をつけてお過ごしください。

会報・機関紙の送付が不要になった方は若草園にご連絡ください。知友に紹介する方、最近届かなくなつた方もどうぞ。



✉ 事務局直通メール
wakakusaenjimu
@
dream.ocn.ne.jp
(アドレスが変更になりました)

◆発送作業ボランティアに感謝

みなさまのお手元に会報をお届けするために、毎回発送作業をしております。かつては若草園の職員を動員して行っておりましたが、3年前から昨年までは四万十わかば更生保護女性会（通称わかば会）の方々がご尽力をくださいました。今年から、わかば会さんのご紹介によりまして、高知保護観察所のボランティア活動として取り組んでいただける事になりました。

これは法務省の保護観察処遇の一環として社会貢献活動に取り組んで居られる中、若草園を支える会の機関誌発送作業をボランティア活動に取り入れてくださる事になったものです。

地域の保護司さん達を中心に、強力な助っ人として発送作業が格段に効率よく行えるようになりました。ありがとうございます。

前回2月19日の発送作業前の様子 ▶

